



学校体育施設開放事業 マイナンバーカード対応施設予約システム

■ 事業について

【目的】

町内小中学校体育館の鍵をマイナンバーカードで解錠可能とし、予約システムと連動させることで、学校体育施設の厳格な管理を行います。

また、これまで予約・支払い・鍵の貸出しなど、複数回来庁が必要でしたが、本事業により来庁回数が減り、利用者の負担を軽減します。

【内容】

- ・役場窓口で、施設予約システムへのユーザ登録を行います。



- ・インターネットまたはLINEから施設を予約します。



- ・予約が確定したら、メールまたはLINEで通知が届きます。



- ・体育館入口に設置されたカードリーダーにマイナンバーカードをかざすと開錠できます。

必要なお金		399万円	
費用の内訳		財源	
システム使用料	275万円	町のお金	399万円
カードAPシステム使用料	124万円		

